

司法試験等C B Tシステム 体験版操作マニュアル

【論文式試験】

【目次】

1. 画面全体の説明	2
2. 問題エリアの使用方法	3
2.1 問題エリアのツール使用方法	3
2.2 問題エリアの表示変更方法	5
3. 答案作成エリアの使用方法	6
3.1 答案作成エリアの表示	6
3.2 答案作成エリアのツール使用方法	7
3.2.1 文字検索・文字置換	7
3.2.2 入力した解答内容情報を元に戻す・やり直す	8
4. 試験用法文エリアの使用方法	9
4.1 試験用法文の閲覧方法	9
4.2 試験用法文の文字検索	11
5. 構成用紙ツールの使用方法	13
6. 問題・答案作成・試験用法文エリアの表示切替機能の使用方法	15
7. テキストコピー・切取り・貼付けの使用方法	18
8. 画面表示切替機能の使用方法	19
8.1 画面表示倍率の変更	19
8.2 画面全体の色を変更する	19
8.3 画面（問題エリアを除く）背景色の変更	20
9. 操作マニュアルの操作方法	21
10. 試験終了	22
11. （参考）修正等履歴	23

1. 画面全体の説明



- 問題エリア**
問題文を縦スクロールで確認することが可能です。
- 答案作成エリア**
解答を入力するエリアです。コピーや切取り、貼付けのほか、文字検索、文字置換、入力情報の戻るボタンなどを使用することが可能です。
- 試験用法文エリア**
目次メニューのクリックや文字列検索により、試験用法文の閲覧が可能です。
- 構成用紙機能**
構成用紙の表示が可能です。
- 問題エリア・答案作成エリア・試験用法文エリア表示非表示・位置切替機能**
問題エリア・答案作成エリア・試験用法文エリアの表示・非表示、表示位置の切替えが可能です。
- テキストコピー・切取り・貼付けツール**
試験用法文、構成用紙、答案等のコピー・切取り・貼付けが可能です。
- ローマ字入力・かな入力切替機能**
入力方法の切替えが可能です。
- 画面表示切替機能**
操作マニュアル画面への切替えや画面倍率の変更・画面色・背景色の変更が可能です。
- 残り試験時間表示**
試験の残り時間をカウントダウン形式で表示します。
- 終了ボタン**
クリックすることで、試験が終了し、試験待機画面に戻ります。なお、残り時間が「00:00:00」でなくても操作可能です。

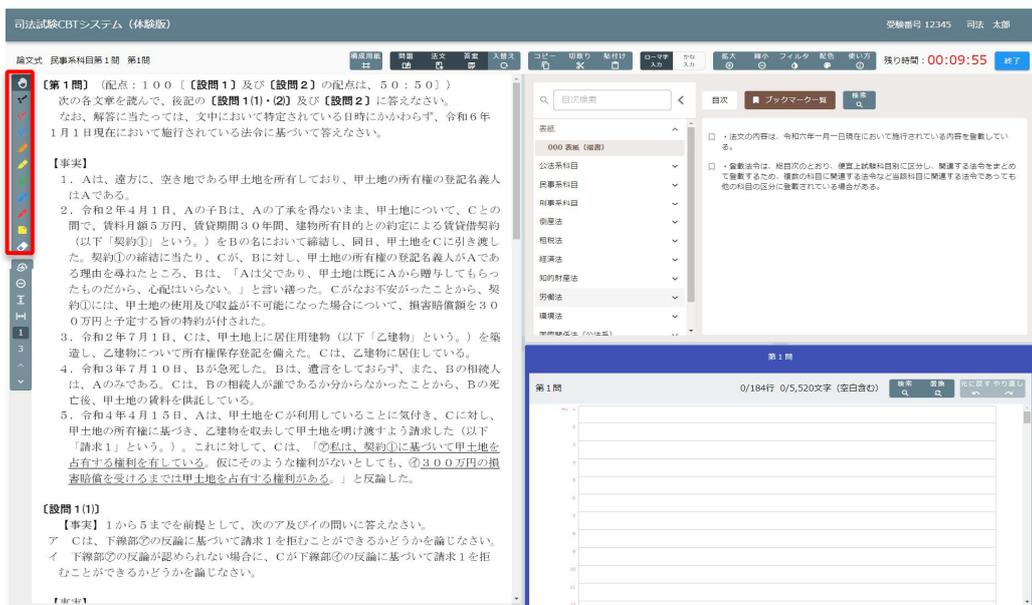
2. 問題エリアの使用法

2.1 問題エリアのツール使用法

1. 問題エリア内を縦スクロールすることで、問題文を全文確認することが可能です。



2. 問題エリア左側のツールバーにある各種ツール機能を使用することで、問題エリアへの書き込み等することが可能です。



3. 各ツールの機能内容は以下のとおりです。

ツール名称	ツールバーアイコン	機能内容
ハンドツール		問題エリアを掴んで、上下にスクロールすることが可能です。 ^{※1}
ペンツール		問題エリアに自由曲線を書き込むことが可能です。黒・赤・青の3色が使用可能です。 ^{※1}
マーカーツール		問題エリアにマーカーを引くことが可能です。橙・黄・緑・青・赤の5色が使用可能です。 ^{※1}
テキスト入力ツール		橙・黄・緑・青・赤の5色から選択し、問題エリアへテキスト入力が可能です。 ^{※2}
消しゴムツール		サイズを3段階から選択し、書き込んだ自由曲線、マーカー、テキストの削除が可能です。 ^{※3}

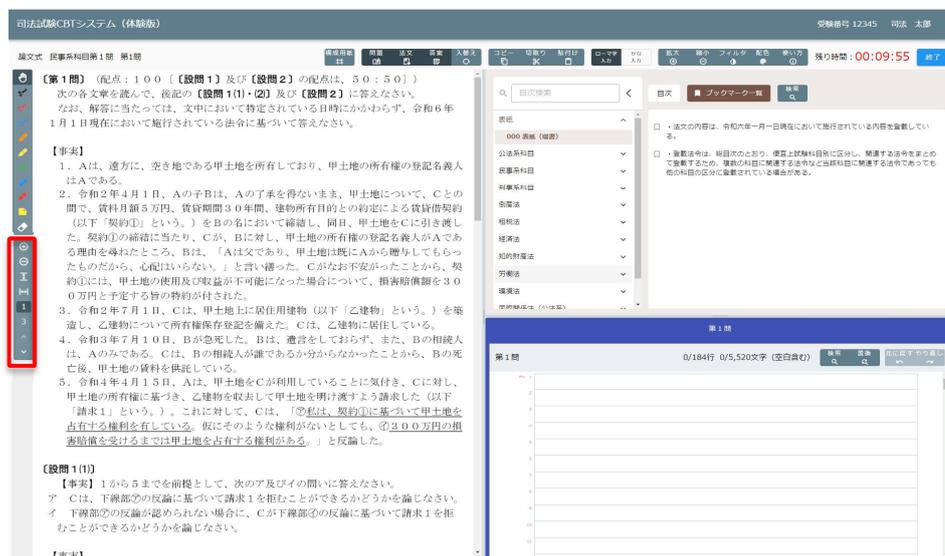
¹ ハンドツール、ペンツール、マーカーツールは、問題エリア上で、マウスをドラッグ（左クリックした状態で動かす）することで、使用可能です。

² テキスト入力ツールは、問題エリア上の任意の地点をクリックすることで、橙色の入力欄が表示され、キーボード入力によるテキスト入力が可能となります。また、テキスト入力ツール下部の緑色の部分をドラッグすることで、任意の位置に移動させることができます。

³ 消しゴムツールは、テキスト入力した内容を消す場合には、該当テキスト欄をクリックすることで削除可能です。また、ペン・マーカーツールによる書き込み内容を消す場合には、消したい箇所をマウスでドラッグすることで削除可能です。

2.2 問題エリアの表示変更方法

1. 問題エリア左側のツールバーにある各種ツール機能を使用することで、問題エリアの表示方法を変更することが可能です。



2. 各ツールの機能内容は以下のとおりです。

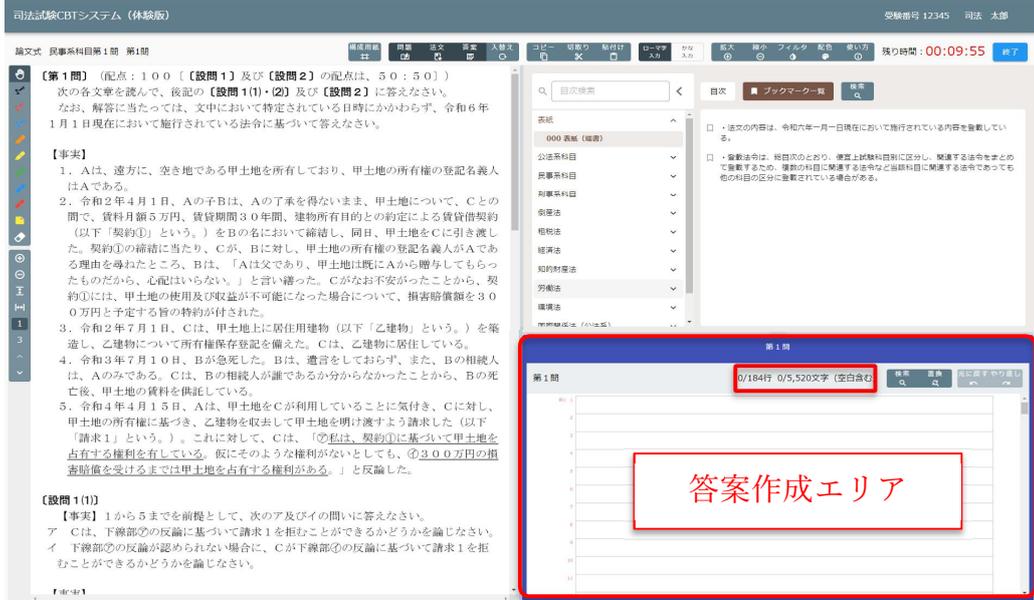
ツール名称	ツールバーアイコン	機能内容
問題表示倍率変更ツール		問題エリアの表示倍率の変更が可能です。※4
問題表示幅変更ツール		問題エリアの縦幅もしくは横幅に合わせた表示が可能です。※4
問題表示頁変更欄		左側に現在閲覧中の頁番号、右側に全体の頁数が表示されます。 左側の頁数に任意の数字を入力することで、該当頁の表示が可能です。
問題頁送りツール		「<」をクリックすることで問題の前頁、「>」ボタンをクリックすることで問題の次頁の表示が可能です。※4

4 問題表示倍率変更ツール、問題表示幅変更ツール及び問題頁送りツールは、各ツールをクリックすることで、使用可能です。

3. 答案作成エリアの使用方法

3.1 答案作成エリアの表示

1. 解答した文字数、行数は答案作成欄の上部に表示されます。



2. 問題が複数ある場合（選択科目）、答案作成欄上部の解答タブをクリックすることで、答案の切替えが可能です。

<第1問の答案作成エリア>



<第2問の答案作成エリア>



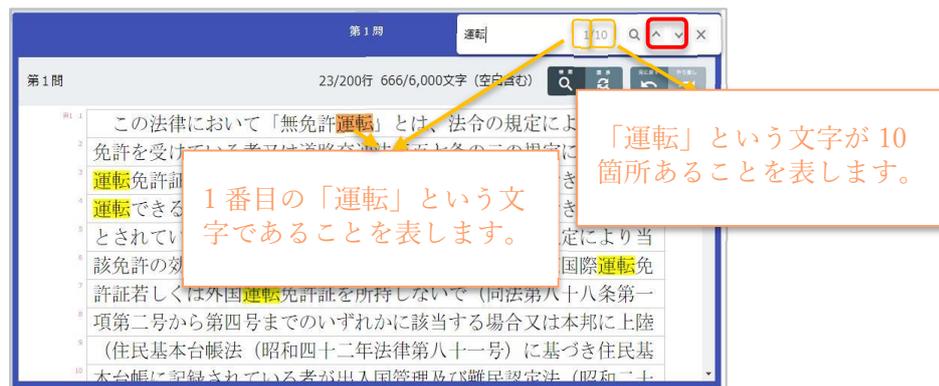
3.2 答案作成エリアのツール使用方法

3.2.1 文字検索・文字置換

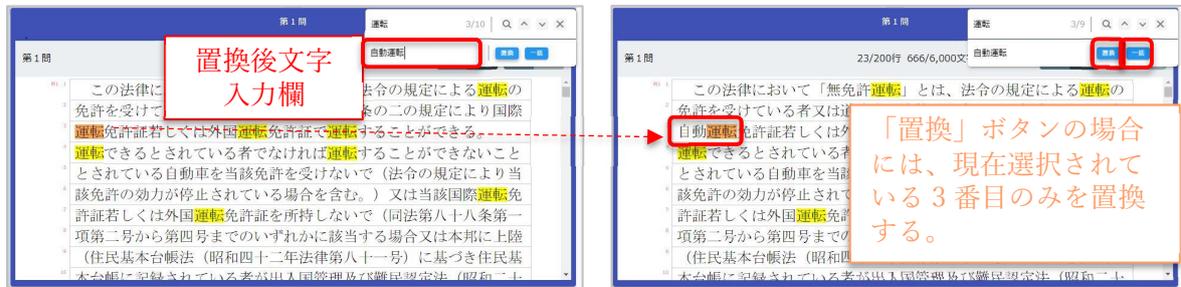
1. 入力した解答内容に対して文字検索ができます。「**検索**」ボタンをクリックすることで、検索バーが表示されます。
2. 検索したい文字を入力し、**エンターキー**もしくは「**検索**」ボタンをクリックすることで、解答内容に対して該当文字の検索することが可能です。



3. 検索文字入力欄の右側に検索対象数が表示されます。検索対象数の分子の数字は、対象数に対して橙色で色塗りされた文字が何番目の検索文字かを表します。検索対象として選択されている箇所は、「**^**」・「**V**」ボタンをクリックすることで移動することが可能です。



4. 「置換」ボタンをクリックすることで、検索対象文字を置換することが可能です。下段に置換後文字入力欄を入力し、「置換」ボタンをクリックすることで、橙色で色塗りされた箇所のみ置換します。「一括」ボタンをクリックすることで、検索対象文字全てを一括置換できます。



3.2.2 入力した解答内容情報を元に戻す・やり直す

1. 「元に戻す」ボタンをクリックすることで、入力した解答内容について、入力操作1回分戻すことが可能です。(最大10回前の内容まで戻すことが可能です。)
2. 「元に戻す」ボタンにより戻し過ぎた場合には、「やり直す」ボタンをクリックすることにより、「元に戻す」で戻した情報をやり直すことが可能です。

ショートカットキー (Ctrl キー+Z キー) ※5を入力することでも、入力した1つ前の内容に戻すことが可能です。

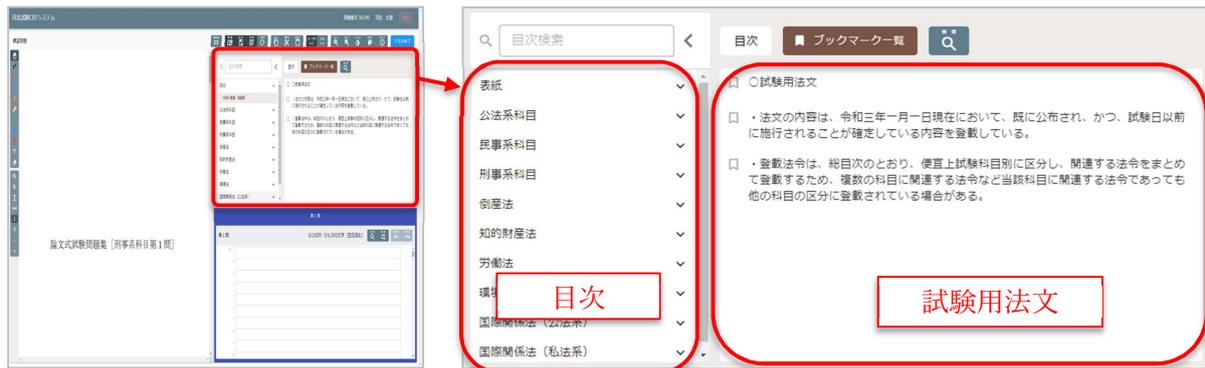


5 ショートカットキーとは、キーボードの Ctrl キーを押しながら指定したキー (例: Z キー) を押すことで入力することが可能です。

4. 試験用法文エリアの使用方法

4.1 試験用法文の閲覧方法

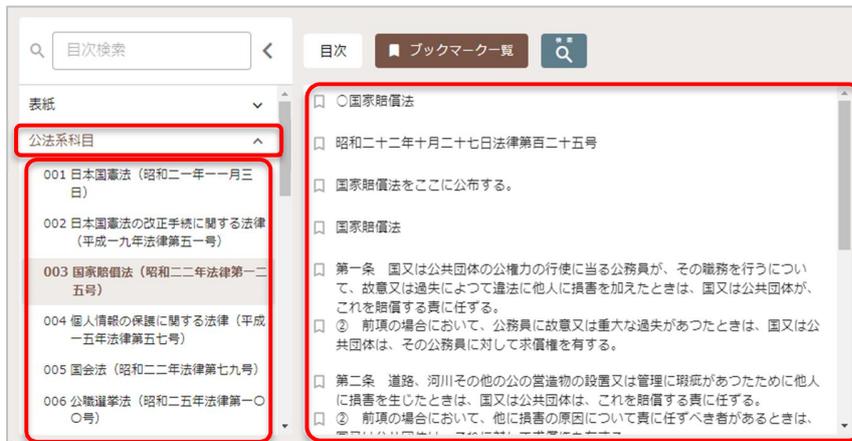
1. 試験用法文エリアに目次及び試験用法文が表示され、試験用法文エリアを縦スクロールで閲覧が可能です。



2. 「目次」ボタン、又は「目次検索」欄右にある「<」アイコンをクリックすることで、目次を非表示にできます。また、非表示後、再度、目次を表示させたい場合には、「目次」ボタンをクリックすることで、目次画面の再表示が可能です。



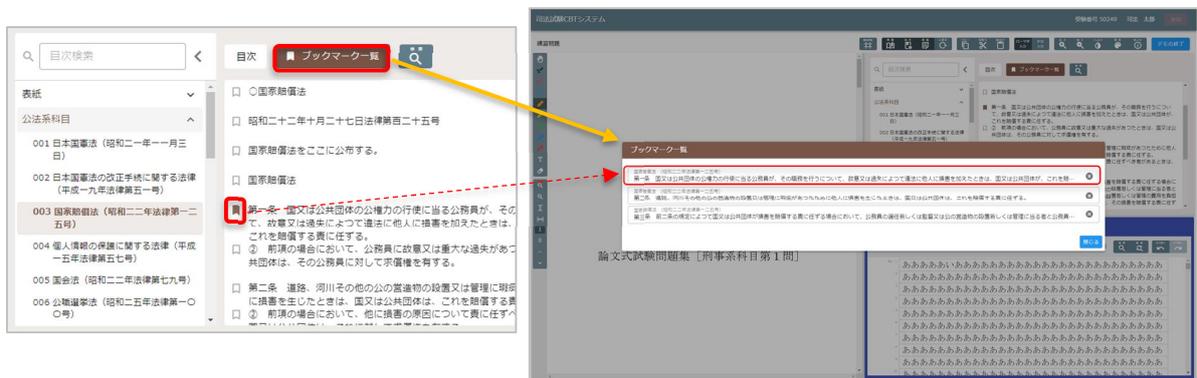
3. 「目次の科目名」を選択することで、法律名が表示されます。法律名をクリックすると右側に当該法律が表示され、縦スクロールで閲覧が可能です。



4. 表示された試験用法文に対して、各行左側にあるブックマークアイコンをクリックすることで、行単位でブックマーク登録が可能です。ブックマークした試験用法文は、「ブックマーク一覧」をクリックすることで、一覧表示が可能です。



5. ブックマーク登録した試験用法文の中から再度閲覧したい項目をクリックすることで、確認が可能です。



4.2 試験用法文の文字検索

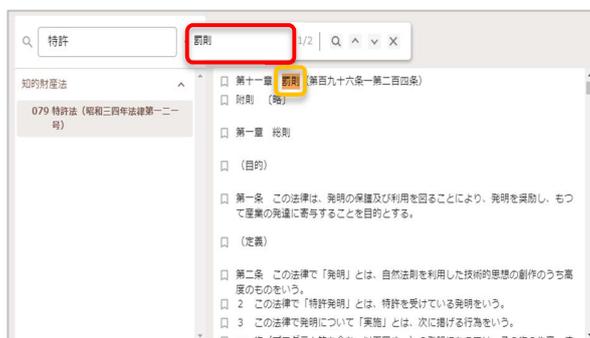
1. 目次上部の「[目次検索](#)」欄に検索対象の文字入力を行うことで、該当文字を含む目次情報の抽出が可能です。



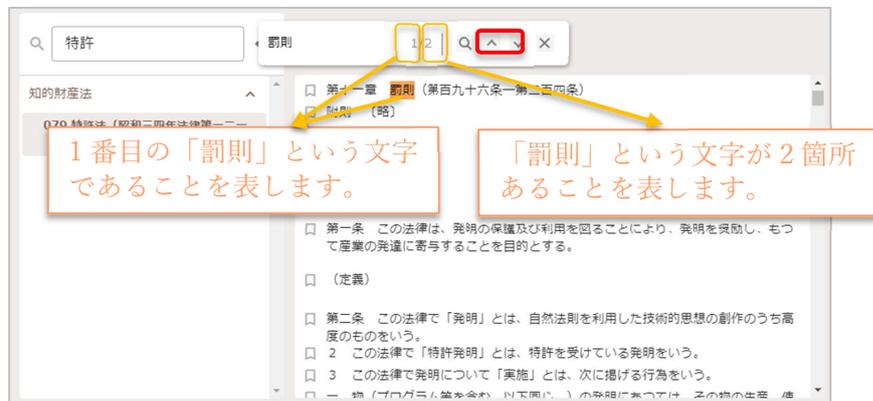
2. 表示されている試験用法文に対して、文字検索が可能です。試験用法文の上部にある「[検索](#)」ボタンをクリックします。



3. 検索文字入力欄が表示されます。検索したい文字入力を行い、エンターキーをクリックすることで、該当文字箇所が色塗り表示されます。



4. 検索文字入力欄右側に検索対象数が表示されます。検索対象数の分子の数字は、対象総数（分母）に対して橙色で色塗りされた文字が何番目の検索文字かを表します。検索対象として選択されている箇所は、「**^**」・「**v**」ボタンをクリックすることで移動可能です。

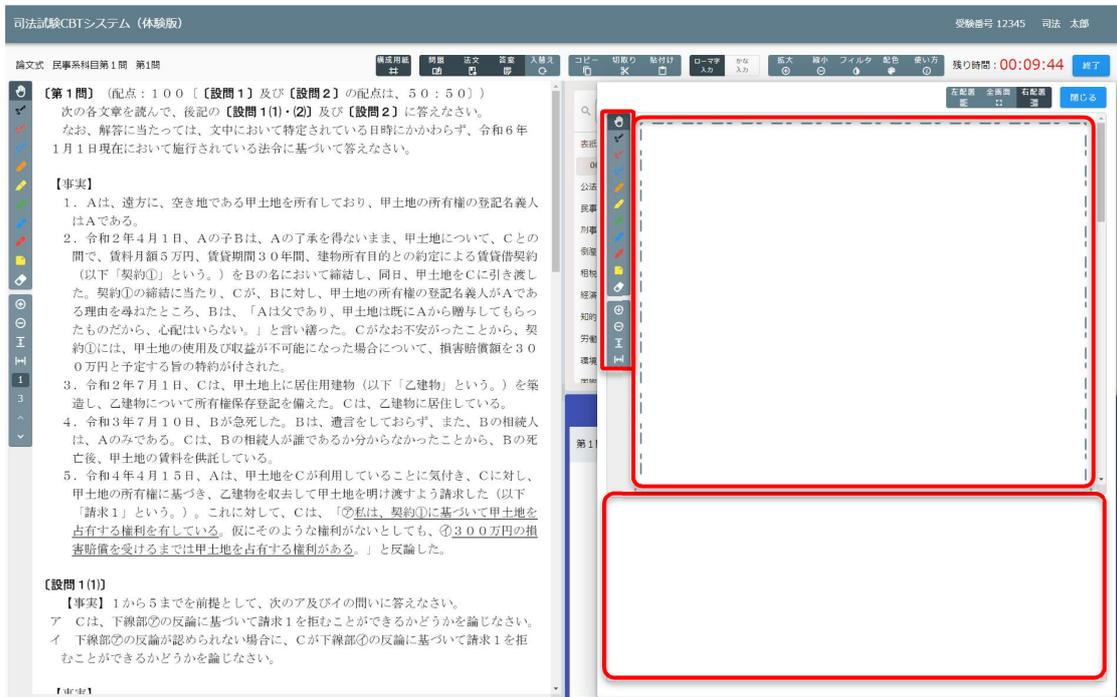


5. 構成用紙ツールの使用方法

1. 「構成用紙」ボタンをクリックすることで、構成用紙画面が表示されます。



2. 構成用紙画面の左側のツールバーにある各種ツール機能を使用することで、上部の欄に書き込み等を行うことができます。ツールバーにある各ツールの機能内容は、問題エリア左上のツールバーと同様です。ツールバーを使わずに、下部の欄にテキスト入力を行うこともできます。



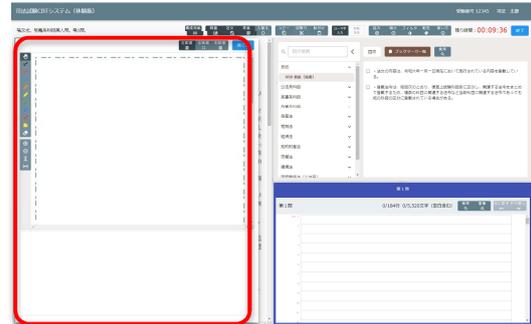
3. 構成用紙画面上部にある「左配置」「全画面」「右配置」ボタンをクリックすることで、構成用紙画面の位置・表示方法の切替えが可能です。



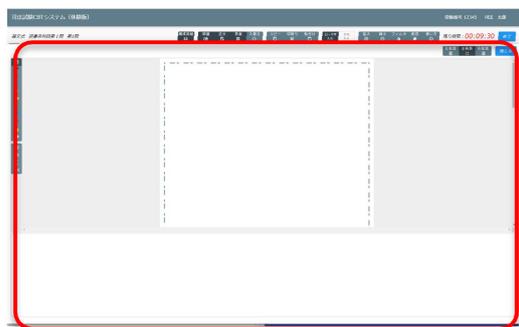
【右配置】



【左配置】



【全画面】



4. 再度、「**構成用紙**」ボタンをクリックする、又は「**閉じる**」ボタンをクリックすることで、**構成用紙画面**を閉じることができます。
- ※構成用紙画面を閉じても、試験が終了するまでは書き込んだ内容は消えず、再度構成用紙画面を開くことで、続きから書き込むことができます。

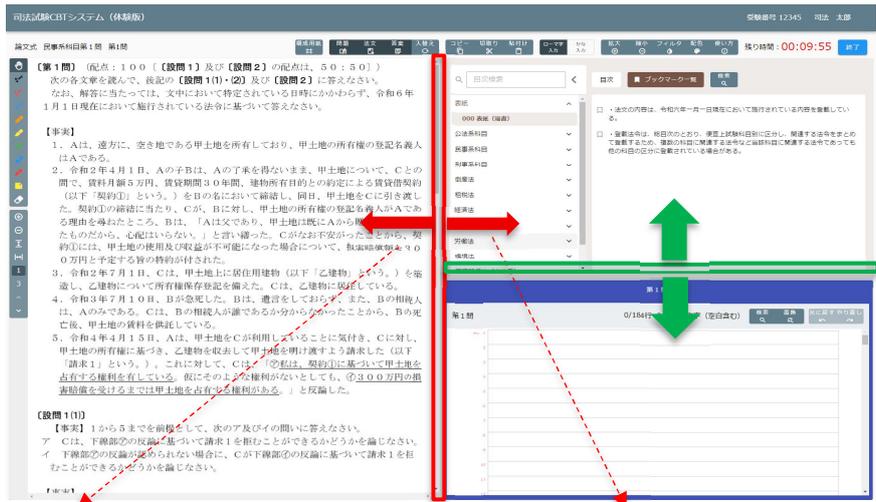


6. 問題・答案作成・試験用法文エリアの表示切替機能の使用法

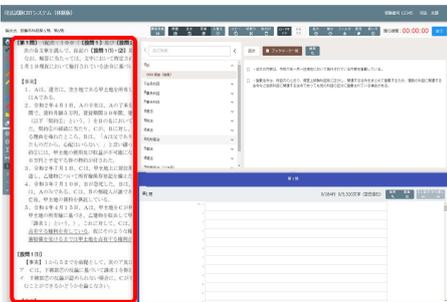
- 「問題ボタン」・「答案ボタン」・「法文」ボタンをクリックすることで、問題エリア・答案作成エリア・試験用法文エリアの表示と非表示を切替えることができ、3種類の任意の組み合わせで1画面～3画面表示をすることができます。
試験開始時は問題エリア・試験用法文エリア・答案作成エリアが全て表示された3画面表示です。



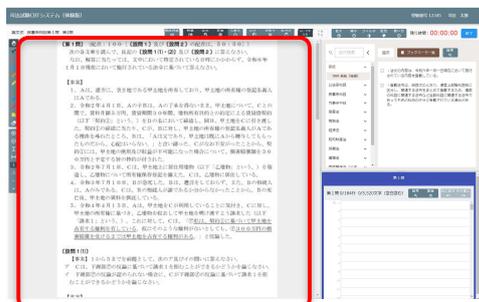
- それぞれの欄の境界をドラッグすることで、表示比率を変更することができます。問題エリアの表示比率を変更するには、マウスの左ボタンを押しながら左に動かすことで縮小し、右に動かすことで拡大することが可能です。
※以下の図は、問題エリアの表示比率を調整した場合を表しています。



<左に動かした場合>



<右に動かした場合>



2. 各ツールの機能内容は以下のとおりです。

ボタン名称	ボタンアイコン	機能内容
問題ボタン	表示状態 非表示状態 問題 問題	問題エリアの表示・非表示を切り替えます。
法文ボタン	表示状態 非表示状態 法文 法文	試験用法文エリアの表示・非表示を切り替えます。
答案ボタン	表示状態 非表示状態 答案 答案	答案作成エリアの表示・非表示を切り替えます。

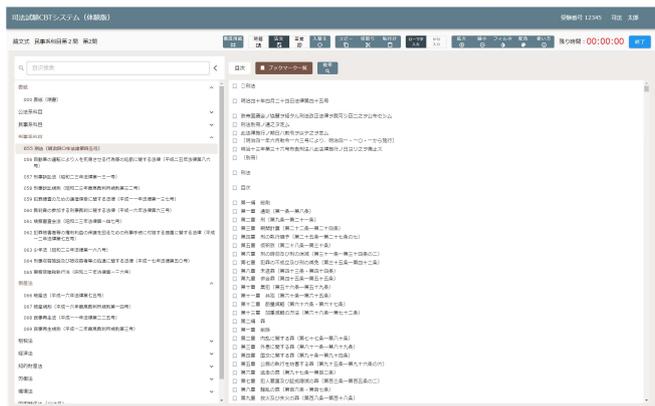
<3画面表示の例(問題・法文・答案)>



<2画面表示の例(問題・答案)>



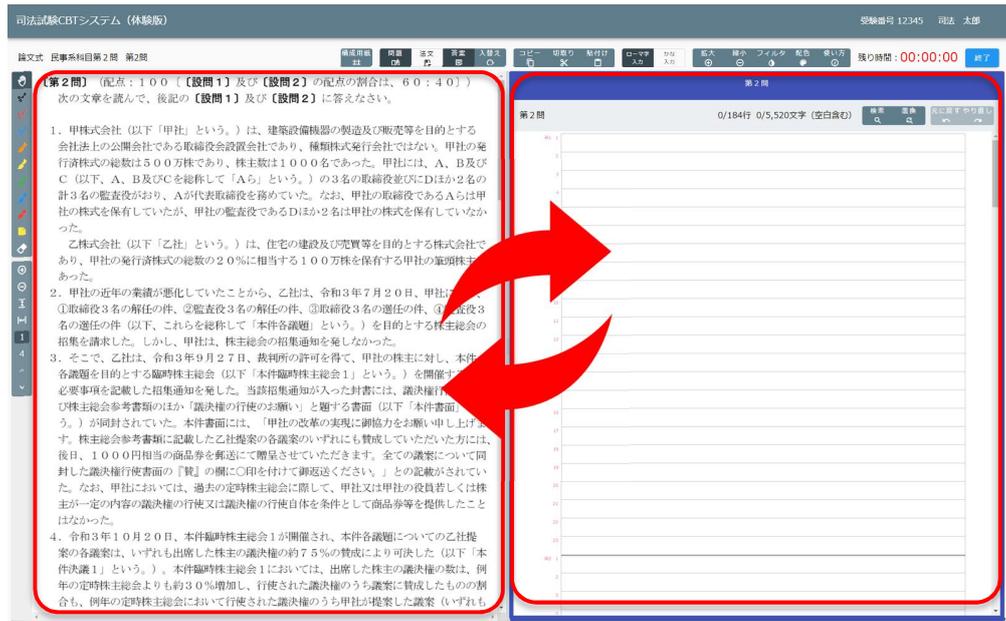
<1画面表示の例(法文)>



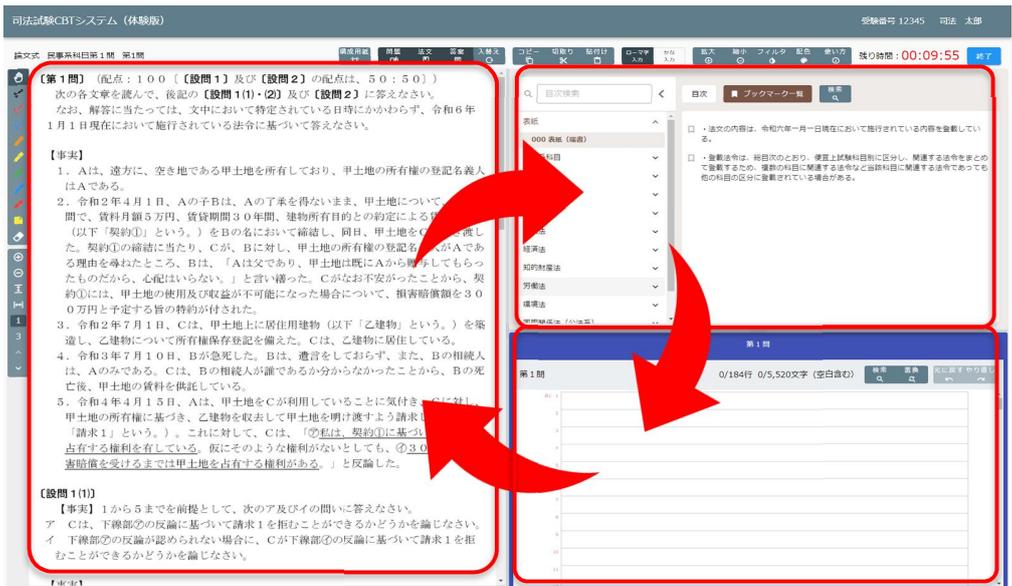
3. 画面表示及び3画面表示の場合は「入替え」ボタンを押すことで、画面表示の配置を入替えることができます。入替えボタンをクリックするたびに、2画面表示の場合は左右の入替え、3画面表示の場合は時計回りに入替えが行われます。



< 2画面 >



< 3画面 >



7. テキストコピー・切取り・貼付けの使用方法

- 画面上部のツールバーにある「コピー」「切取り」「貼付け」ボタンをクリックすることで、答案及び試験用法文、構成用紙・問題エリアに挿入したテキストのコピー・切取り・貼付けが可能です。また、ショートカットキー（Ctrl キー+C キー）でコピー、ショートカットキー（Ctrl キー+X キー）で切取り、ショートカットキー（Ctrl キー+V キー）で貼付けをすることも可能です。※問題文のコピーはできません。



- 各ツールの機能内容は以下のとおりです。

ツール名称	ツールバーアイコン	機能内容
テキストコピーツール		答案及び試験用法文、構成用紙、問題エリアに挿入したテキスト内容のコピーが可能です。
テキスト切取りツール		答案及び構成用紙、問題エリアに挿入したテキスト内容の切り取りが可能です。
テキスト貼付けツール		コピー・切取りした内容の貼付けが可能です。

- テキストコピーツール・テキスト切取りツールの使用方法は、答案及び試験用法文、構成用紙、問題エリアに挿入したテキストからコピー・切取りたい箇所を選択します。テキストを選択した状態で、テキストコピーツール・切取りツールをクリックすることで、選択したテキスト内容のコピー・切取りすることが可能です。
なお、テキストのコピー・切取りは、テキスト選択した状態でマウスを右クリック又はショートカットキーを入力することでも操作が可能です。
- コピー・切取りしたテキストは、貼付け可能な箇所にて、テキスト貼付けツールをクリック、マウスを右クリック又はショートカットキーを入力することで、貼付けすることが可能です。

8. 画面表示切替機能の使用法

8.1 画面表示倍率の変更

- 画面上部のツールバーにある「**拡大**」「**縮小**」ボタンをクリックすることで、画面全体の表示倍率変更が可能です。



- ツールの機能内容は以下のとおりです。

ツール名称	ツールバーアイコン	機能内容
表示倍率変更ツール		画面全体の表示倍率の変更が可能です。

8.2 画面全体の色を変更する

- 画面上部のツールバーにある「**フィルタ**」ボタンをクリックすることで、変更可能な色の一覧が表示され、画面全体の配色変更が可能です。
※色の一覧にある「なし」が通常色となります。



- ツールの機能内容は以下のとおりです。

ツール名称	ツールバーアイコン	機能内容
画面全体色変更ツール		画面全体の色の変更が可能です。 なし、黄色、水色、黒色から選択ができます。

8.3 画面（問題エリアを除く）背景色の変更

- 画面上部のツールバーにある「配色」ボタンをクリックすることで、変更可能な色の一覧が表示され、画面（問題エリアを除く）の背景色変更が可能です。
※色の一覧にある「なし」が通常背景色となります。



- ツールの機能内容は以下のとおりです。

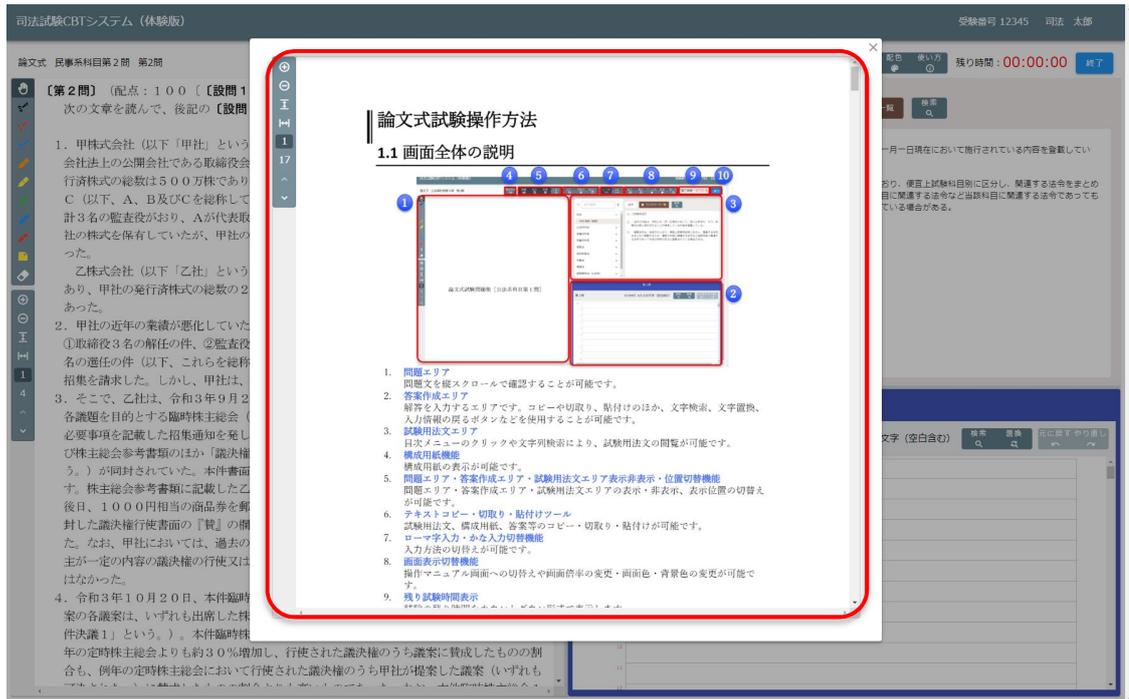
ツール名称	ツールバーアイコン	機能内容
配色変更ツール		画面（問題エリアを除く）の背景色の変更が可能です。 なし、黄背景、青背景、黒背景から選択ができます。

9. 操作マニュアルの操作方法

- 画面上部のツールバーにある「**使い方**」ボタンをクリックすることで、CBT 操作マニュアル（論文式試験）の確認が可能です。



- 論文式試験に係る操作マニュアルの画面が表示され、縦スクロールで確認が可能です。



- 画面右上の「×」ボタンをクリックすることで、閉じることが可能です。

10. 試験終了

1. 試験を終了するには、画面右上にある「終了」ボタンを押してください。



2. 「はい」を選択することで「ホーム画面」に戻ることができます。また、「いいえ」を選択することで試験画面に戻ります。



※実際の試験は、試験時間を経過すると自動で終了する予定ですが、体験版においては、設定した試験時間を経過しても自動で終了しません。

また、体験版には、答案の出力・保存機能はありません。終了ボタンをクリックしたタイミングで答案の内容が失われてしまいますので御注意ください。

11. (参考) 修正等履歴

R7.4.25 公開版における修正点

- ・使用できる消しゴムのサイズを1段階（固定）から3段階（大中小）へ選択可能としました。
- ・答案画面の右上に表示される「残り時間」の表示を拡大しました。
- ・テキスト入力ツールの背景色を変更可能としました。
- ・テキスト入力ツールについて、入力後の位置の変更を可能としました。
- ・構成用紙ツールの表示位置を変更しました。
- ・答案用紙等に記載できる文字について、見出しに使用する「(1)、①、i」等の環境依存文字を使用可能としました。
- ・一部のショートカットキー（コピー、切取り、貼付け、元に戻す）を使用可能としました。
- ・その他、軽微な不具合を修正しました。